高知県の道路整備状況

高知県道路利用者会議
道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会

高知県の道路（国道以上）

■凡例

- ：高規格道路（開通済み・４車線）
- ：高規格道路（開通済み・２車線）
- ：高規格道路（事業中区間）
- ：高規格道路（調査中区間）
- ：直轄国道
- ：補助国道
- ：主なIC、JCT

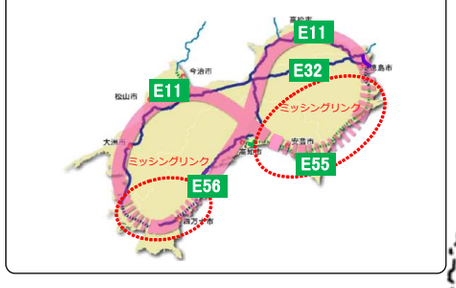
※事業中区間のICの名称は一部仮称

- ：重要港湾

高知県内
四国８の字ネットワーク
100%着手

四国８の字ネットワーク整備率
※R6.4.1時点
高知県 61%
（四国 76%）

■四国8の字ネットワーク



E32 E56 四国横断自動車道

高知松山自動車道

越知道路 2工区 / バイパス区間 / （計画段階評価完了）いの～越知 調査中 / 高知西バイパス 鎌田～波川

国道33号越知道路（2工区）バイパス区間
令和5年6月10日開通

まきのさんの道の駅・佐川
令和5年6月25日開駅

南国安芸道路
（高知龍馬空港IC～香南のいちIC）
令和7年春頃開通予定

令和7年春頃開通予定
※総延長4kmのうち2.7km

高知広域環状道路

暫定2車線区間の4車線化優先整備区間
「高速道路における安全・安心基本計画」において選定

大豊 / 高知 / 伊野 / 土佐PA / 須崎東 / 四万十町中央 / 四万十町西 / 中土佐 / 黒潮拳ノ川 / 黒潮佐賀 / 黒潮大方 / 四万十 / 一本松 / 宿毛和田 / 宿毛新港 / 高知龍馬空港 / 香南のいち / 芸西西 / 安芸西 / 安芸東 / 安田 / 奈半利 / 柏木 / （和田） / （安倉） / 野根

幡多西南地域道路

令和6年度新規事業化

奈半利室戸道路

令和6年度新規事業化

高知南国道路	南国安芸道路	安芸道路	奈半利安芸道路（安田～安芸）	奈半利安芸道路（奈半利～安田）	北川道路	野根安倉道路	海部野根道路
事業中	事業中	事業中	事業中（令和4年度事業化）	事業中（令和6年度事業化）	和田～柏木 2-2工区 事業中（県） 安倉～和田 1工区 事業中（直轄権限代行区間）		事業中

E55 高知東部自動車道

E55 阿南安芸自動車道

宿毛内海道路（宿毛新港～一本松）	宿毛内海道路（宿毛和田～宿毛新港）	中村宿毛道路	大方四万十道路	佐賀大方道路	窪川佐賀道路
事業中（令和4年度事業化）	事業中（令和6年度事業化）		事業中	事業中	事業中

片坂バイパス

【提言項目】

一、5か年加速化対策について、例年を大幅に上回る規模で必要な予算・財源を確保すること

一、国土強靭化実施中期計画の策定に早期に着手し、令和6年度内に完了させ、予算・財源を別枠で確保すること

一、四国8の字ネットワークの早期開通、暫定2車線区間の4車線化、計画段階評価完了区間の早期事業化などを進め、幹線道路ネットワークを構築すること

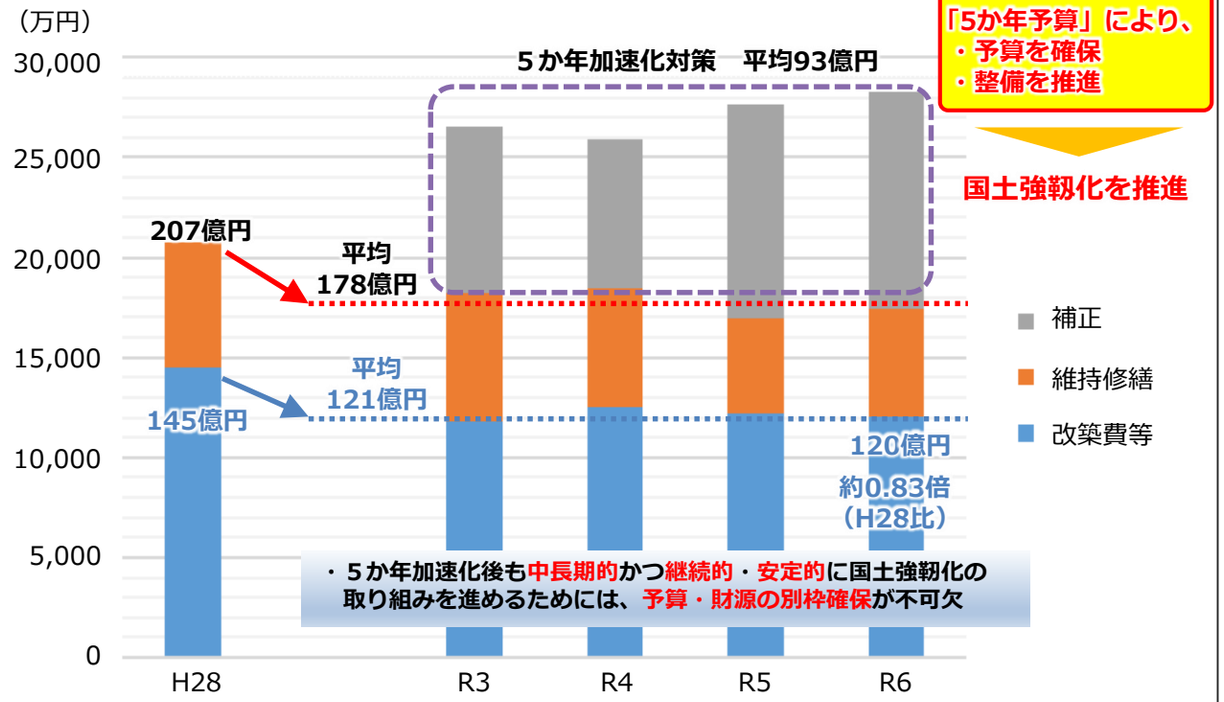
一、奈半利室戸道路や幡多西南地域道路は、半島地域における構想路線から、早期具体化に向けた調査中区間へ格上げすること

一、新たな財源の創設等により、令和7年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること

予算の安定確保による道路整備の推進

道路事業に関する予算配分額の推移

［事業費（交付金･補助金）の推移（県事業）］



※R2・R3・R4・R5年度に補正措置された、５か年加速化対策の予算は、次年度に計上

高速道路の延伸を見据えたまちづくり（県西部）

橋梁耐震について

■緊急輸送道路の耐震化率（県管理分）

	橋　梁　数	耐震性能3（進捗率）	耐震性能2（進捗率）
管理橋梁	2，546橋	—	—
内、緊急輸送道路	1，203橋	—	—
内、15m以上の橋梁	613橋	611橋（99%）	422橋（69%）

※耐震性能3：地震による損傷が橋として致命的（落橋等）にならない性能（落震対策）
※耐震性能2：地震による損傷が限定的に留まり、橋としての機能の回復が速やかに行い得る性能（耐震対策）

■橋梁耐震事業の実施状況（県管理分）

（単位：百万円）

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費	2，233	1，817	2，200	1，841	2，509	2，087	1，194
当初分	1，659	649	425	1，548	1，429	804	1，194
補正分	574	1，168	1，775	293	793	1，283	

● 橋梁耐震事業については、全体事業費の約5割を5か年加速化対策等、補正予算を活用し推進。

● 緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率（15m以上の橋梁）は約7割。災害時に確実に機能する道路ネットワークを構築するには、事業の継続が必要

幡多西南地域道路の早期具体化

	最大津波高（m）	最短到達時間（分）
黒潮町	34	8
四万十市	22	8
土佐清水市	34	4
大月町	27	8
宿毛市	25	8

沿岸市町村のうち、
土佐清水市・大月町には
高規格道路がない

新たな道路ネットワークの整備が必要！

《令和6年度活動内容》
○7／23「幡多西南地域道路の実現に向けての勉強会
・既存道路の課題を共有
○8／14「幡多西南地域道路建設促進協議会設立及び第1回総会」
・協議会を設立
・具体的な道路像（起終点、サービスレベル等）とりまとめ
○9／19　国土交通省・財務省へ要望活動を実施

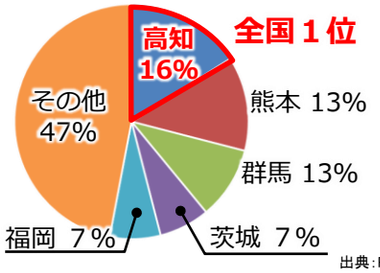
予算の安定確保

高規格道路は、地域安全保障のエッセンシャルネットワークを確立し、防災力の向上に寄与

予算の安定確保による道路整備の推進

8の字ネットワークの整備による地域の特産物の販路拡大（県東部）

■都道府県別『なす』の出荷割合



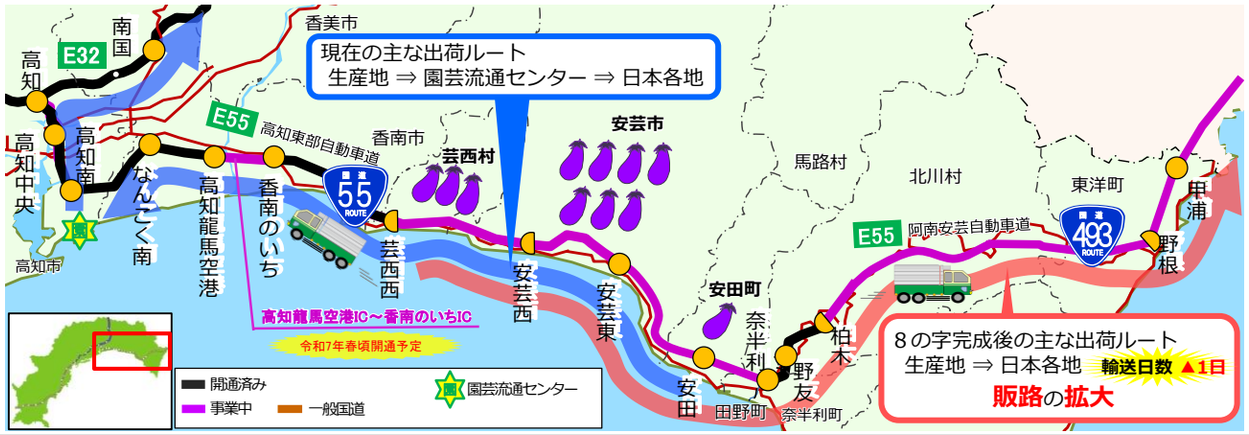
出典：R4野菜生産出荷統計

■県内市町村別なすの出荷状況（令和4年度）

順位	市町村	生産量（t）	県内比率
１位	安芸市	20,942	52.1%
２位	芸西村	9,742	24.2%
３位	安田町	3,167	7.9%
県　計		40,198	100.0%

出典：R4野菜生産出荷統計

■生産地からの出荷ルート



国道33号の整備促進

いの町以西への誘客に向け、早期事業化が必要　**速達性の向上により交流人口が拡大**

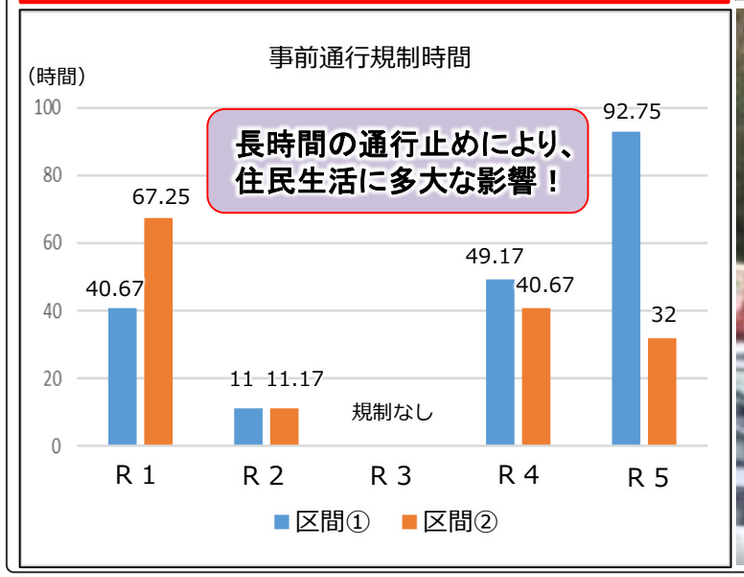
■国道33号の課題

仁淀川町内の全線、越知町内の約８割が規制区間

※ 国道33号越知町～仁淀川町の災害に対する脆弱区間については、防災機能向上や幹線道路の機能強化等に係る調査を進める

●異常気象による通行規制

番号	規制区間			延長（km）
①	越知町越知丁	～	仁淀川町森山	18.7
②	仁淀川町森山	～	仁淀川町橋	4.7



奈半利室戸道路の早期具体化

	最大津波高（m）	最短到達時間（分）
安芸市	16	8
安田町	14	8
田野町	13	9
奈半利町	16	7
室戸市	24	3
東洋町	19	3

半島地域である室戸市には
高規格道路がない
新たな道路ネットワークの整備が必要！

《令和6年度活動内容》
○9／25「奈半利室戸道路建設促進協議会設立及び第1回総会」
・協議会を設立
・具体的な道路像（起終点、サービスレベル等）とりまとめ
○10／2　四国地方整備局へ要望活動を実施
○10／4　国土交通省・財務省へ要望活動を実施

予算の安定確保

高規格道路は、産業活動の効率性を向上するとともに、交流人口の拡大に貢献